

令和6年度 授業改善推進プラン 1年（課題分析と授業改善策）

	課題分析	授業改善策	改善状況
国語	<ul style="list-style-type: none"> ・語彙の量に個人差があり、自分の思いを表す言葉が思い浮かばない児童がいるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・しりとりなどの言葉遊びや言葉集めを、朝学習や授業の始めの時間に行い、語彙の数を増やしていく。また、友達と感想を伝え合ったり、書いたものを読み合っって真似したりする活動を増やし、新しい表現を身に付けていく。 	
算数	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文から立式することが難しい児童がいるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・問題文を声に出して読ませたり、問題文に下線を引いたりしてから取り組ませることで問題把握をしやすいとする。また、問題の場面に沿ってブロックを動かして、数の変化を目で確かめ、立式できるようにしていく。更に、ひき算には「残りを求める」「差を求める」「補う数を求める」の3種類があることも、習熟の時間や朝学習などで練習を繰り返して理解させていく。 	
体育	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでの生活や遊びの中における経験不足から、持久力、投力が弱い児童がいるため、改善策が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・毎時間、鬼遊びを行う時間を帯で設定し、回数多く行うことで持久力を養う。 ・「体づくりの運動遊び」の学習で、投げる運動の時間を多く取るようにして経験を積み、投力をつける。 	